

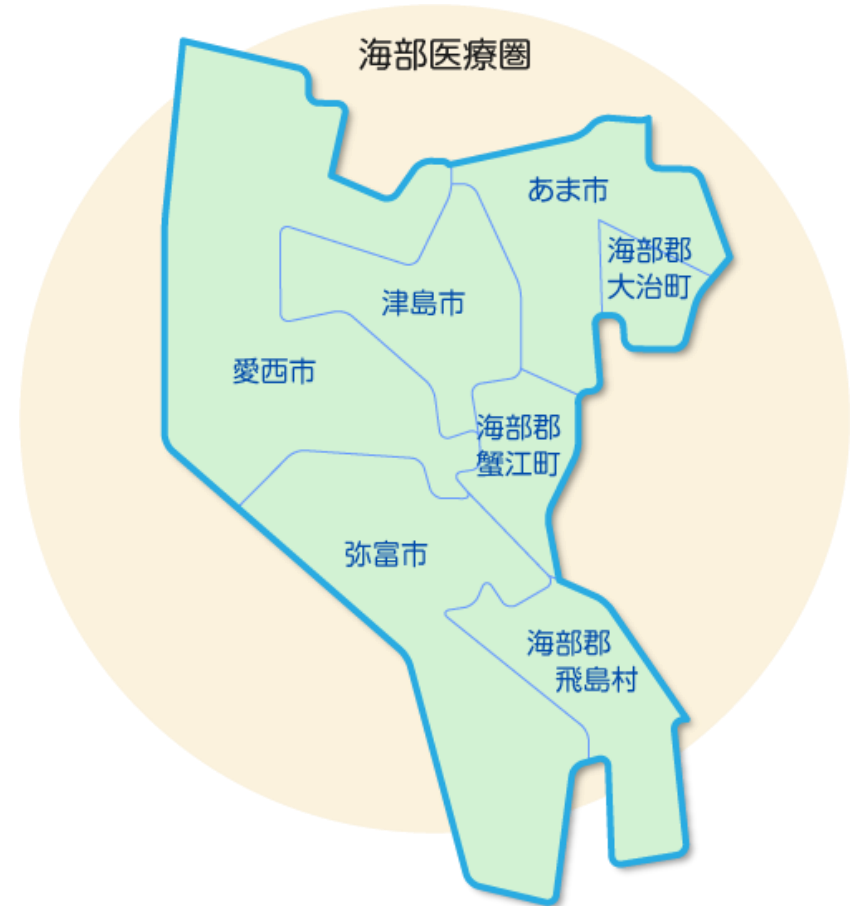
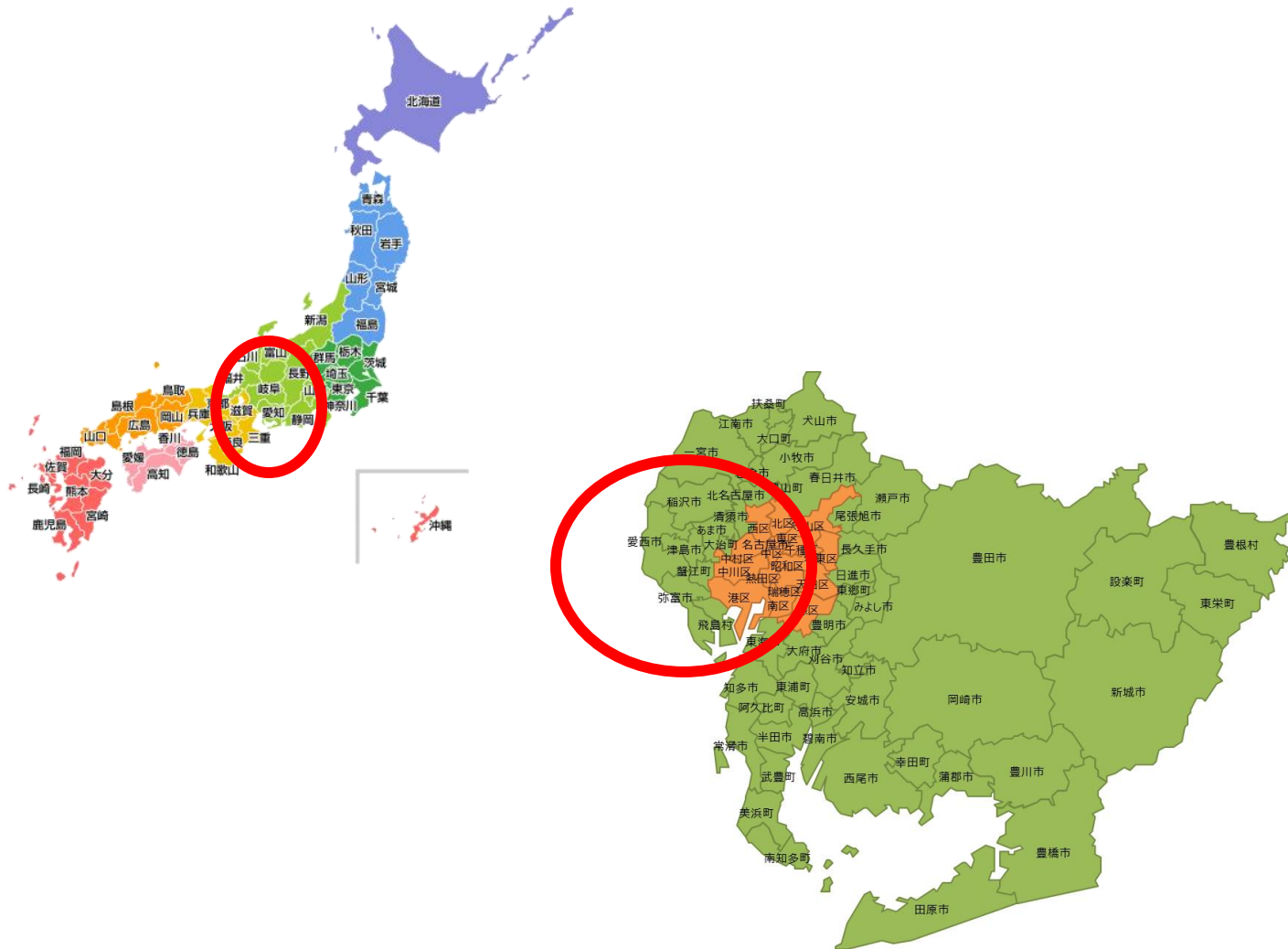
令和2年度
在宅医療・介護連携推進支援事業
在宅医療・介護連携推進に向けた研修会

愛知県：海部（あま）医療圏の事例

海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター（あまさぼ）

コーディネーター 近藤剛弘（こんどうたかひろ）

海部（あま）医療圏



自己紹介

MSW（医療ソーシャルワーカー）

【主な資格】 社会福祉士・精神保健福祉士・介護支援専門員・
医療福祉情報連携コーディネーター

- 2004年4月 介護療養型医療施設 MSW
- 2007年4月 介護老人保健施設 支援相談員
- 2009年4月 津島市民病院 MSW
- 2015年4月 津島市医師会 在宅医療サポートセンター
コンダクター（派遣）
- 2018年4月 海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター
コーディネーター（7市町村併任）

内容

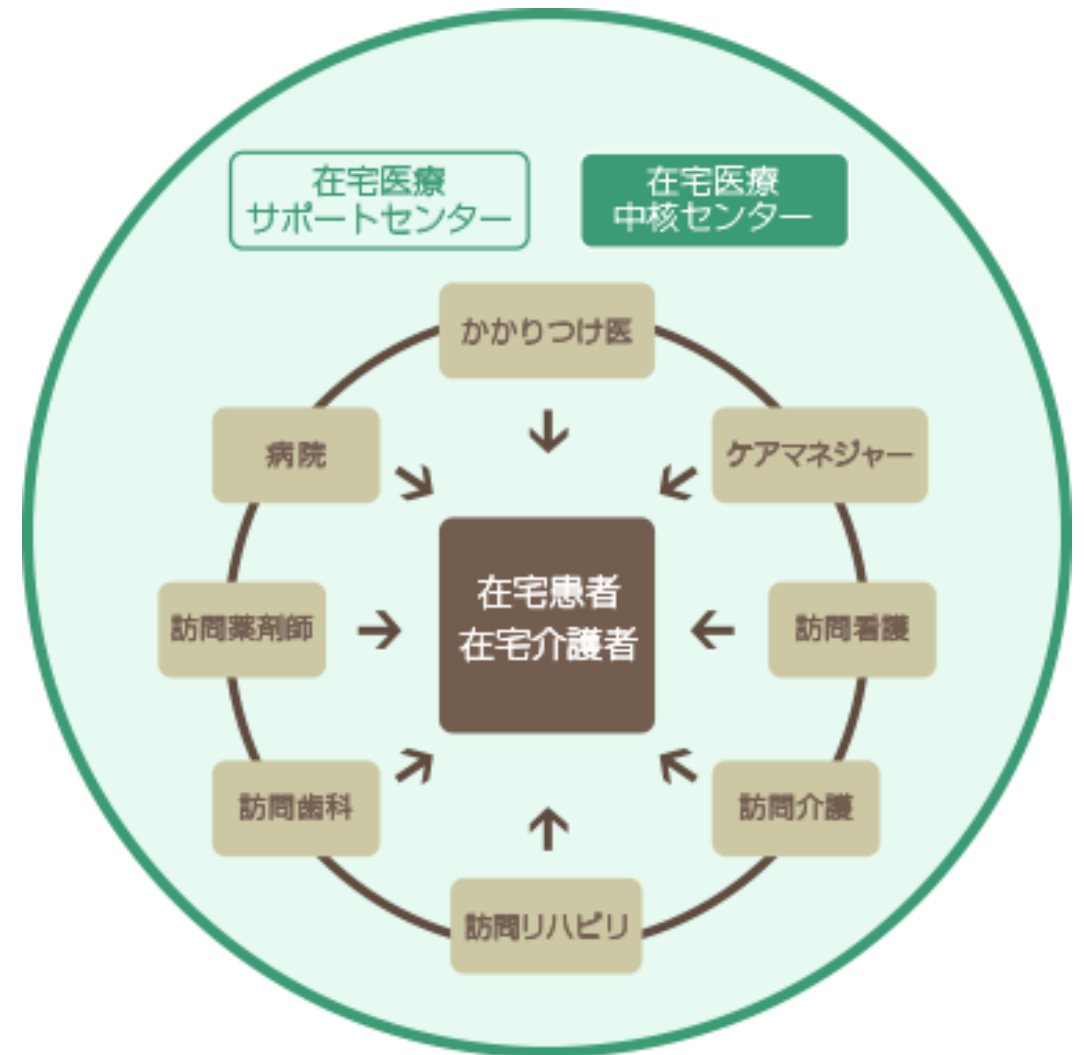
- 愛知県医師会 在宅医療サポートセンター事業
- 海部医療圏の在宅医療・介護連携推進事業
- 4つの場面への取り組み
- 事業マネジメント、PDCAへの取り組み
- まとめ、今後

愛知県医師会 在宅医療サポートセンター事業

これからの在宅医療を見据えて 2015年4月～2018年3月

愛知県医師会 在宅医療サポートセンター事業

医療と介護の連携で
在宅医療を一体的に提供
できるサポート体制



在宅医療サポートセンターの役割

1. 24時間365日の在宅医療
2. 在宅医療導入研修
3. かかりつけ医の普及
4. 在宅医療相談窓口

※地区医師会に専任コンダクターを常駐

1. 24時間365日の在宅医療

- 在宅医療を行っている医療機関や訪問看護ステーションなどの連携をすすめるための調整会議の開催
- かかりつけ医のグループ化（主治医・副主治医制）を導入し24時間対応可能な在宅医療の調整

1. 24時間365日の在宅医療



在宅医療サポートセンターが主催する会議



海部医療圏訪問看護ステーション連絡協議会

- ・海部医療圏訪問看護ステーション一覧作成



- ・在宅医療に関する意見交換会
- ・かかりつけ医調整手順
- ・医療資源マップ、要援護者マップ
- ・長期休暇時の在宅看取りの当番体制

2. 在宅医療導入研修

- 多くの地域で在宅医療の環境を広めるには、在宅医療に参入する医師を増やす必要がある

2. 在宅医療導入研修



第1回 在宅医療を始める前に

- ・ 「在宅医療の診療報酬のイロハ」
- ・ 「四日市地区での在宅医療について」



第2回 在宅医療を始める前にpart2

- ・ 「電子@連絡帳の活用」
- ・ 「在宅医療の診療報酬のイロハ」



第3回 褥瘡の最新治療とケア・在宅医療の支援体制

- ・ 「褥瘡を治すための基本的知識～「在宅」か「入院」か、褥瘡治療の判断
- ・ 「褥瘡ケアの基本と実際」
- ・ 「在宅医療の相談対応」



第4回 酸素療法について

- ・ 「酸素療法について」
- ・ 在宅酸素療法
- ・ 在宅NPPV療法について
- ・ 在宅医療の後方支援について

3. かかりつけ医の普及

- 地域のみなさまにかかりつけ医の必要性を理解していただくための、講習会の企画・運営

3. かかりつけ医の普及



『がん』になるってどんなこと？
東京女子医科大学 がんセンター長（他略） 林 和彦 先生



「写真が語る、いのちのバトンリレー 看取りは残される人のためにも」
写真家・ジャーナリスト 国森康弘先生



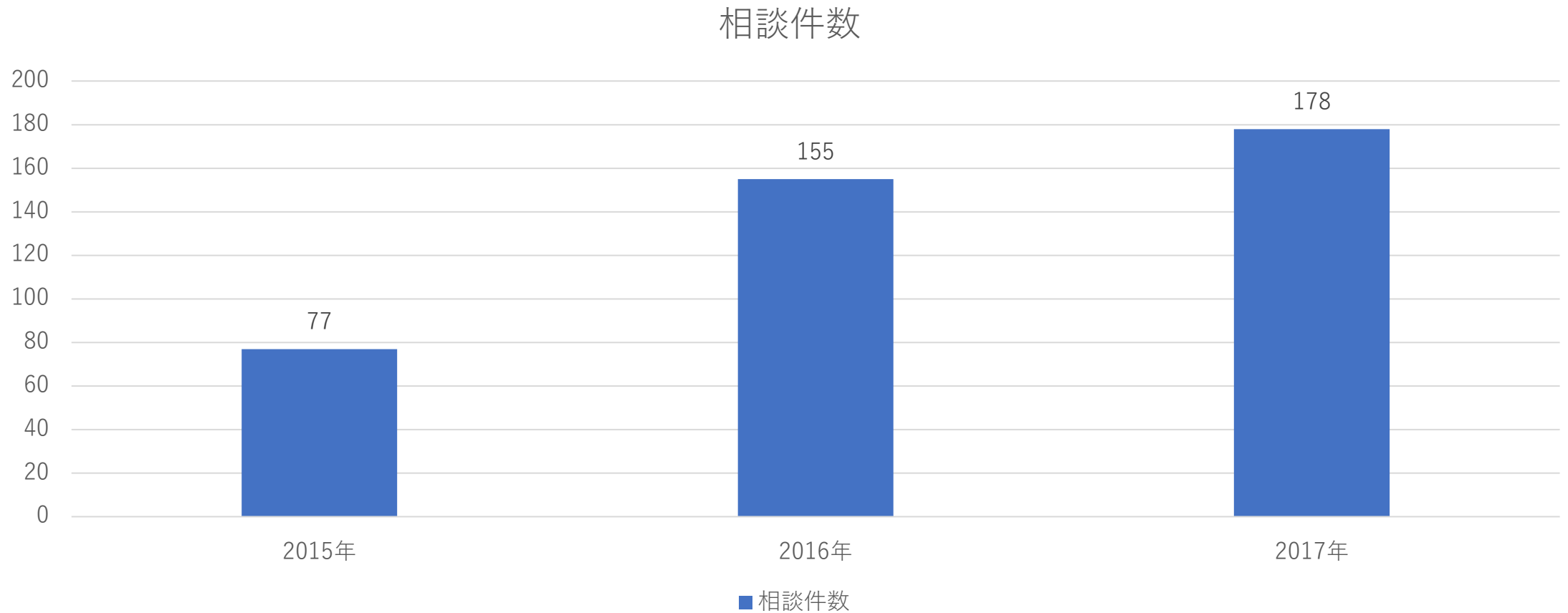
・「家で死ぬということ」 ケアタウン小平クリニック
院長 山崎 章郎先生

・「緩和ケアを知ってもらうために必要なこと」 グループワーク

4. 在宅医療相談窓口

- 地域住民、医療機関、介護保険事業所などからの相談の受付

4. 在宅医療相談窓口



在宅医療中核センターの役割

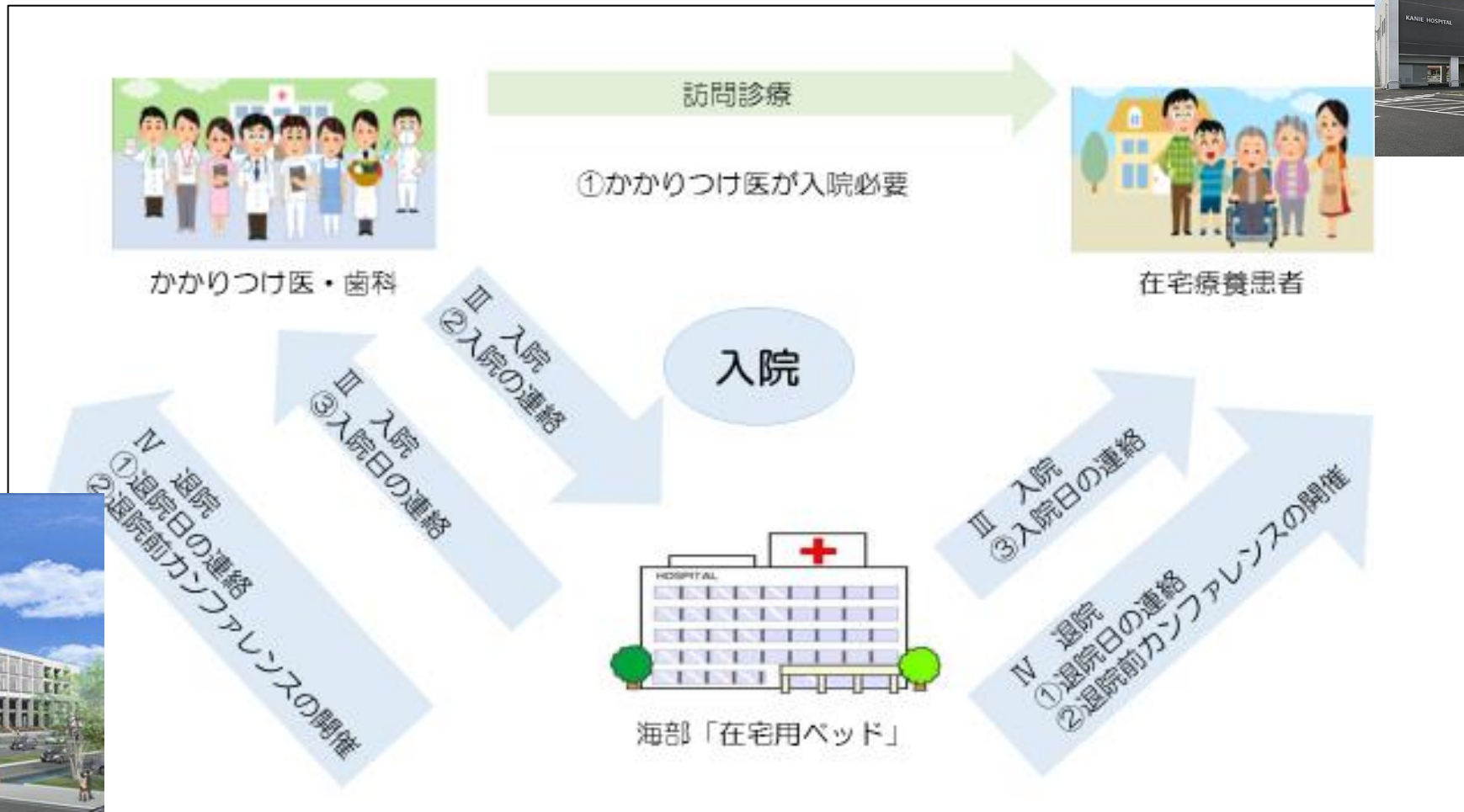
1. 後方支援病院の確保
2. 退院から在宅医療への調整
3. かかりつけ医の普及事業サポート
4. 在宅医療連携システムの互換支援

※二次医療圏の中心的な地域に「在宅医療中核センター」を設置

1. 後方支援病院の確保

- 在宅医療を行っている患者の容態急変時に受け入れ可能な病院を確保できる体制をつくるため、地区医師会・病院・行政などをメンバーとした協議会の開催

1. 後方支援病院の確保（在宅用ベッド）



2. 退院から在宅医療への調整

- ▶地域にお住まいの方が、入院から在宅医療に移行される場合、ご自宅へ円滑に退院できる体制をつくるため、地区医師会・病院・行政などをメンバーとした協議会の開催

2. 退院から在宅医療への調整



病院での在宅医療連携研修会

- 講演1 趣旨説明 病院の行う在宅医療支援
- 講演2 在宅医の立場からの退院支援
- 講演3 地域包括ケア病棟における退院支援の実際
- 模擬退院前カンファレンス



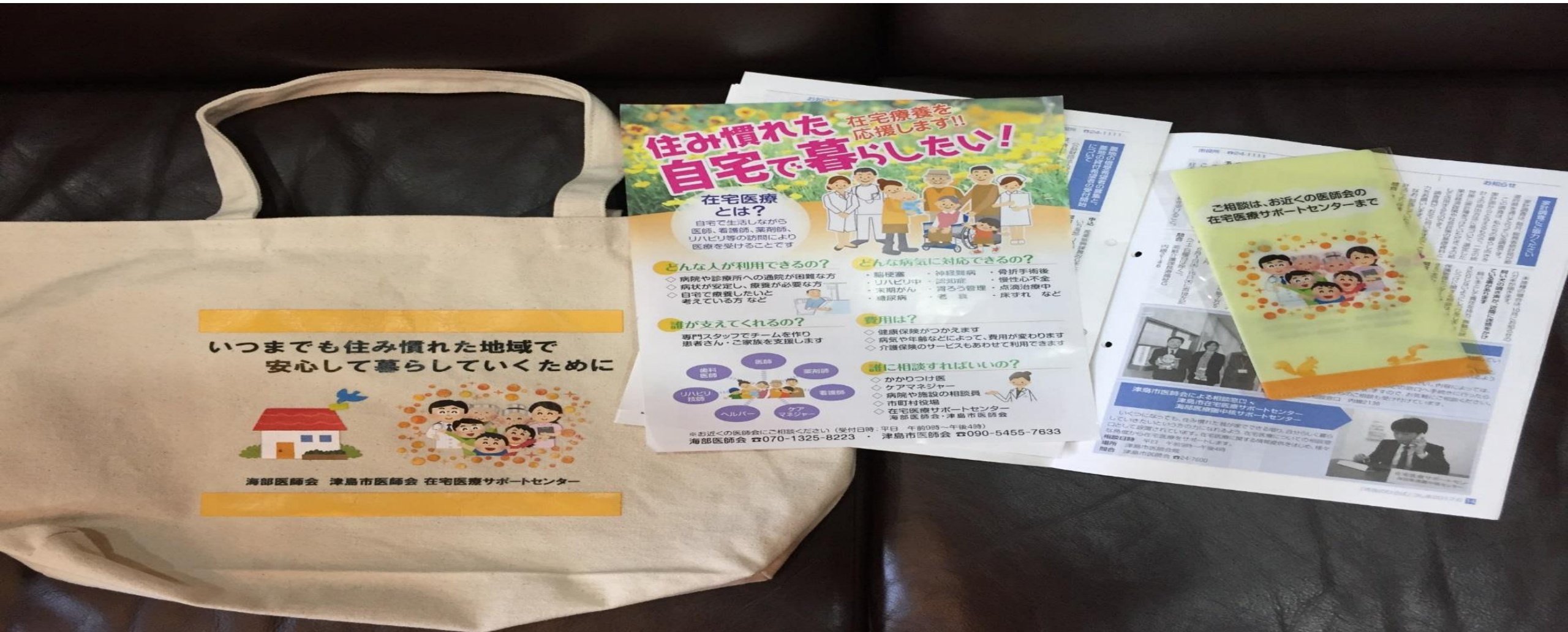
病院での在宅医療連携研修会

- 講演1 在宅医療 在宅医師の立場から
- 講演2 在宅医療 歯科医師の立場から
- 講演3 電子@連絡帳 つながろまいあま
- 模擬退院前カンファレンス

3. かかりつけ医の普及事業サポート

- 在宅医療サポートセンターが実施する、地域のかかりつけ医普及啓発講習会や、在宅医療に参入する医師向けの在宅医療導入研修の企画・運営などの支援


3. かかりつけ医の普及事業サポート



4. 在宅医療連携システムの互換支援

- 市町村単位で導入される在宅医療連携システムを円滑に使用するため、医師・薬剤師・看護師・リハビリ職種・ケアマネジャー・行政などをメンバーとした検討会の開催

4. 在宅医療連携システムの互換支援



在宅医療・福祉統合ネットワーク
つながるまい津島

ご利用までの流れ Q&A サポート窓口

つながるまい津島
平成25年10月導入

- お知らせ
- 2015年04月01日 「ご利用までの流れ」を更新しました。NEW
 - 2015年04月01日 「Q&A」を更新しました。NEW
 - 2015年04月01日 「利用規約」を更新しました。NEW
 - 2015年04月01日 「説明書・同意書」を更新しました。NEW
 - 2014年10月21日 「つながるまい津島」ポータルサイトを更新しました。
 - 2014年05月01日 Internet Explorer の脆弱性についてお知らせ

- 津島市 高齢介護課からのお願い
- つながるまい津島 利用規約
- つながるまい津島 説明書・同意書



弥富市医療・介護・福祉ネットワーク
きんちゃん電子@連絡帳

ホーム きんちゃん電子@連絡帳とは

お知らせ

きんちゃん電子@連絡帳
平成27年12月導入

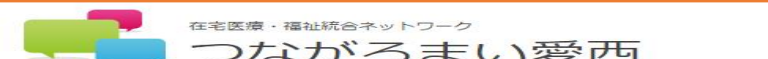


あま市医療・介護・福祉ネットワーク
つながるまいあま

ホーム つながるまいあまとは 利用の手

お知らせ

つながるまいあま
平成28年8月導入



在宅医療・福祉統合ネットワーク
つながるまい愛西

ホーム つながるまい愛西とは ご利用までの流れ

お知らせ

つながるまい愛西
平成28年10月導入



飛島村医療・介護・福祉ネットワーク
つながるまい飛島
TOBISHIMA VILLAGE

ホーム つながるまい飛島とは ご利用までの

お知らせ

つながるまい飛島
平成28年10月導入

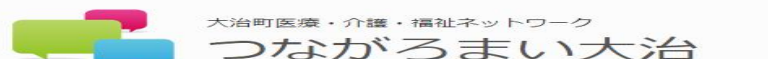


在宅医療・福祉統合ネットワーク
つながるまい蟹江

ホーム つながるまい蟹江とは ご利

お知らせ

つながるまい蟹江
平成29年4月導入



大治町医療・介護・福祉ネットワーク
つながるまい大治

ホーム つながるまい大治とは ご利用方法（参加

お知らせ

つながるまい大治
平成29年9月導入

海部医療圏（2015年～2018年）

海部医療圏在宅医療中核センター

- ・ 愛知県医師会から津島市医師会へ委託
- ・ 津島市から派遣職員1名（コーディネーター）
- ・ 退院に関する支援や、在宅医療連携の仕組みの整備
- ・ 海部医療圏7市町村全体に対して実施

海部医療圏では、それぞれの事業内容にとらわれず、一体的に事業を実施。

津島市医師会在宅医療サポートセンター（津島市）

- ・ 愛知県医師会から津島市医師会へ委託
- ・ 津島市から派遣職員1名（コンダクター）
- ・ 在宅医療に関する相談対応
- ・ 医療機関向けの研修
- ・ 普及啓発の実施

海部医師会在宅医療サポートセンター（海部6市町村）

- ・ 愛知県医師会から海部医師会へ委託
- ・ 海部医師会1名（コンダクター）
- ・ 在宅医療に関する相談対応
- ・ 医療機関向けの研修
- ・ 普及啓発の実施

海部医療圏の在宅医療・介護 連携推進事業

海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター（あまさぼ）

海部医療圏での在宅医療・介護連携推進事業の流れ

2011年・2012年度

在宅医療連携拠点事業（厚生労働省在宅医療連携拠点事業委託費）

- ・ 2011年度津島市「あんしんネットつしま」の発足

（定例会・地域連携フォーラム・事例検討会）

【医師会、歯科医師会、薬剤師会、居宅介護支援事業者連絡協議会、市民病院、市役所】

- ・ 2012年度津島市が国のモデル事業に採択され、全国に先駆けて在宅医療への取り組みを始める。（2012年4月～2013年3月）

高齢介護課に在宅医療連携グループを新設

【事務職1名、看護師・介護支援専門員1名、社会福祉士・介護支援専門員1名】

海部医療圏での在宅医療・介護連携推進事業の流れ

2013年～2015年度

愛知県事業 在宅医療連携拠点推進事業
(地域委託料再生臨時特例交付金)

在宅医療支援病床WGと地域支え合いWGの開始 (2014年1月～2015年3月)

2015年～2017年度

愛知県事業 在宅医療サポートセンター事業
(地域医療介護総合確保基金)

県医師会へ委託 ⇒ 海部医師会・津島市医師会へ委託

2018年度～

市町村事業 在宅医療・介護連携推進事業 (地域支援事業)

7市町村で任意組織

海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター

センター長 : (センター雇用)
副センター長 : (看護師)
コーディネーター : (MSW)
コーディネーター : (ケアマネジャー)
コーディネーター : (事務職)
コーディネーター : (事務職 センター雇用)

【あまさぼ】

- 在宅医療・介護連携推進事業
- 在宅医療サポートセンター事業



海部医療圏

在宅医療・介護連携支援センター

〒496 - 0005

愛知県津島市神守町字五反田2番地

(津島市役所神守支所1階)

在宅医療・介護についての相談窓口

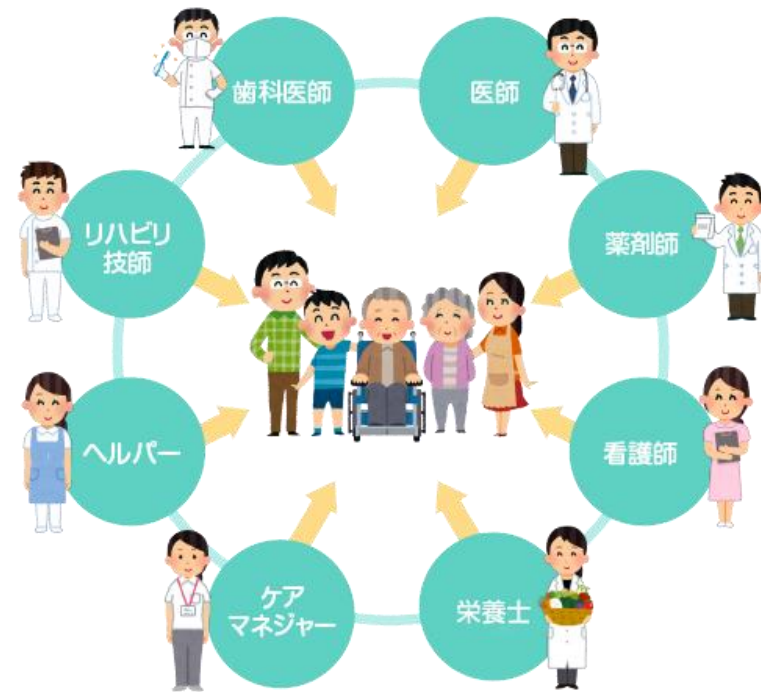
☎0567-58-5989

開庁時間：平日8：30～17：15

基本理念

多職種が連携して支える安心な広域のまちづくり

～地域の人々がいつまでも健やかに心豊かに暮らせるために～



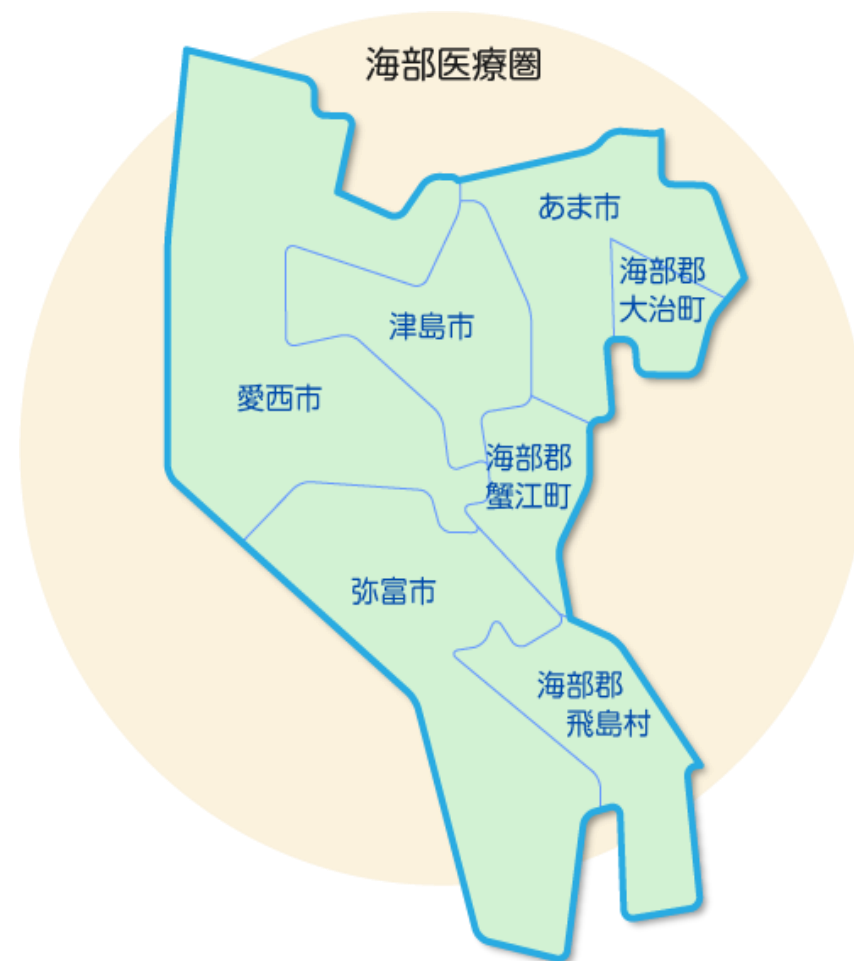
海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター（あまさぼ）

- 仕組みづくり

医療機関と介護保険事業所などとの情報共有の仕組みや一覧、マップづくり

- 人材育成

在宅医療に貢献できるように関係者向けの研修会の企画



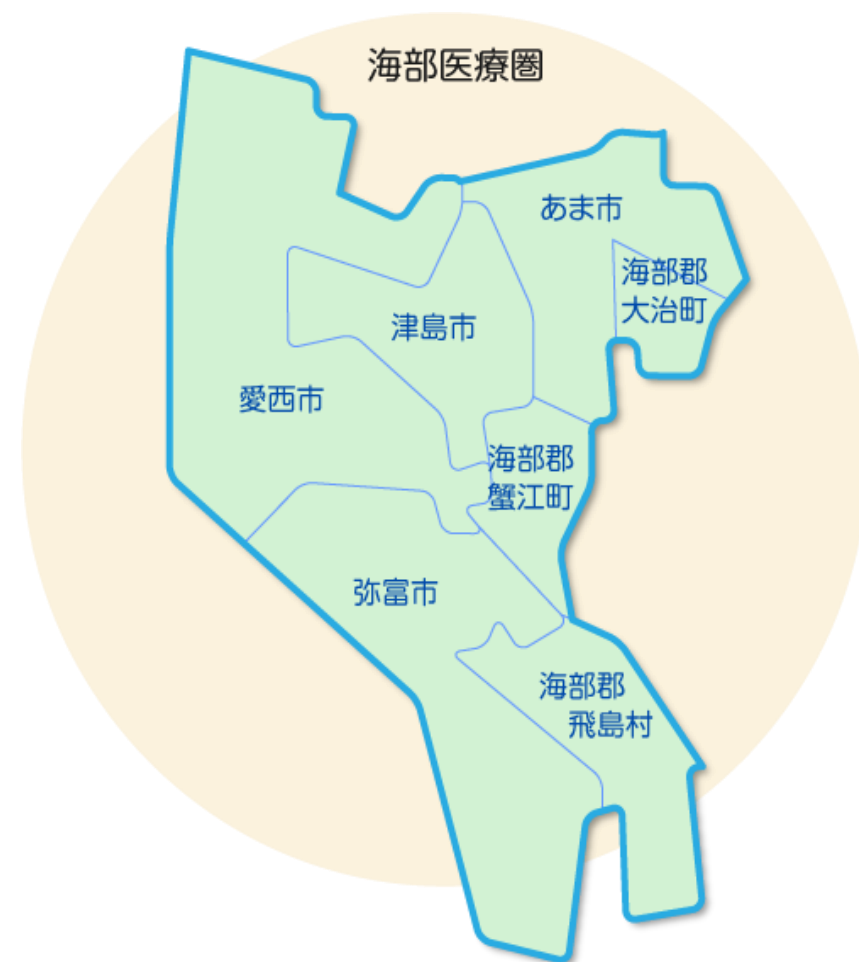
海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター（あまさぼ）

- 相談対応

医療と介護の関係者から相談を受け、情報提供や在宅医療に必要なチームの結成、訪問診療などの調整

- 普及啓発

在宅医療を身近なものとして考えてもらえるようチラシの作成や講演会などの開催



津島市民病院



海部医療圏



あま市民病院



JA愛知厚生連 海南病院 (弥富市)



海部医療圏の医師会について

津島市医師会



津島市

海部医師会



愛西市・弥富市・あま市
大治町・蟹江町・飛島村

海部医療圏の歯科医師会・薬剤師会について

津島市歯科
医師会



津島市

海部歯科
医師会



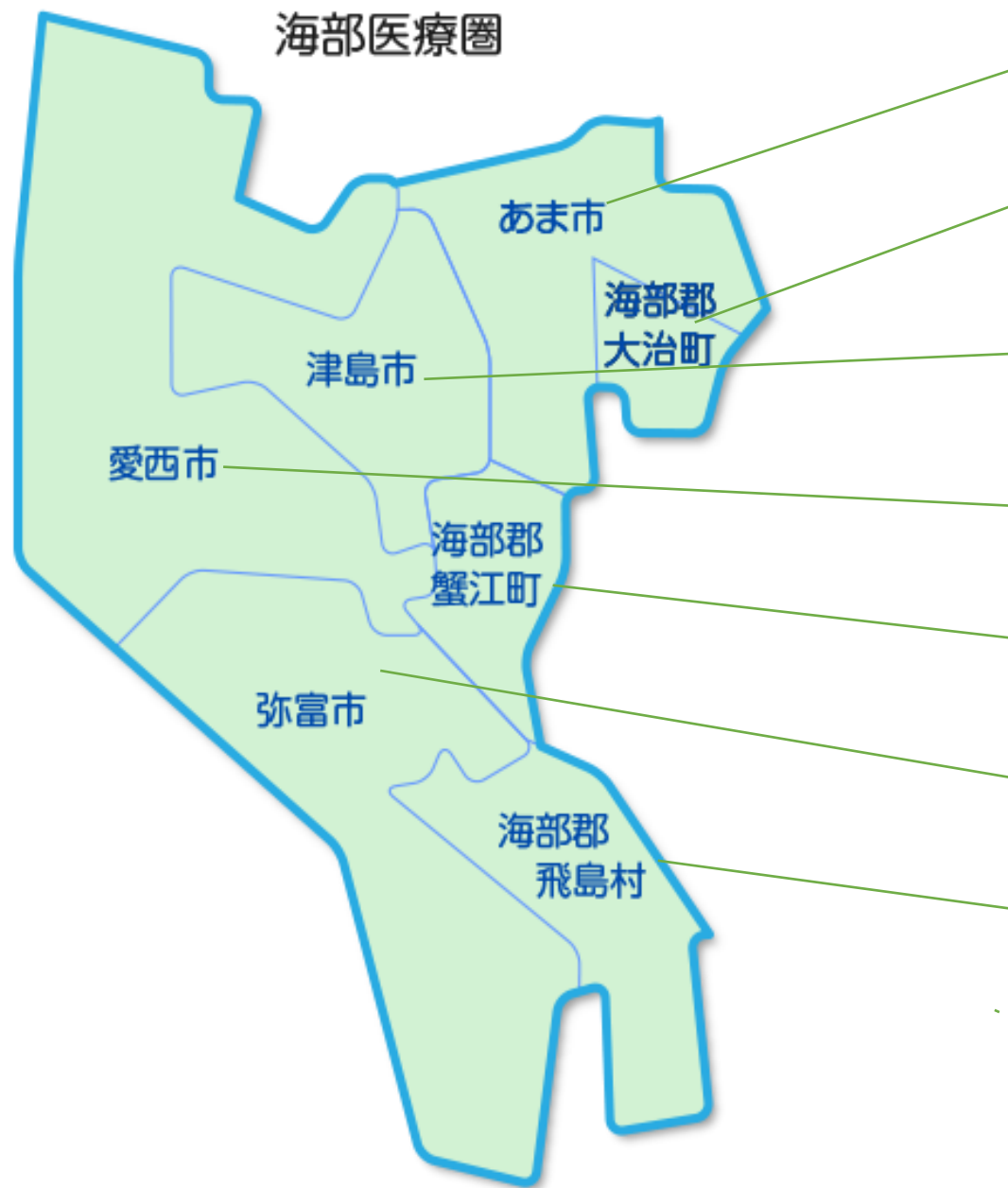
愛西市・弥富市・あま市
大治町・蟹江町・飛島村

津島海部
薬剤師会



津島市・愛西市・弥富市・
あま市・大治町・蟹江町・
飛島村

海部医療圏



あま市 人口 88,673人、高齢化率26.1%

大治町 人口 32,495人、高齢化率20.6%

津島市 人口 62,902人、高齢化率28.3%

愛西市 人口 63,417人、高齢化率30.5%

蟹江町 人口 37,612人、高齢化率24.8%

弥富市 人口 44,272人、高齢化率25.4%

飛島村 人口 4,683人、高齢化率28.2%

合計 人口334,054人、高齢化率26.6%

平成30年4月1日現在

主な共同処理制度

		根拠条文	概要	議会の議決	手続き
法人の設立を要しない簡単な仕組み	協議会	第252条の2の2 ～第252条の6の2	地方公共団体が、共同して管理執行、連絡調整、計画作成を行うための制度	要	県知事への届出
	機関等の共同設置	第252条の7 ～第252条の13	地方公共団体の委員会又は委員、行政機関、長の内部組織等を、複数の地方公共団体が共同で設置する制度	要	県知事への届出
	事務の委託	第252条の14 ～第252条の16	地方公共団体の事務の一部の管理・執行を他の地方公共団体に委ねる制度	要	県知事への届出
別法人の設立を要する仕組み	組合	一部事務組合	第284条～第291条	要	県知事の許可
		広域連合	第291条の2 ～第291条の13	要	県知事の許可

作成した協定書及び規約等

- センターに関する協定書
- センターに係る職員の併任に関する協定書
- センターの設置及び運営に関する規約
- 事務処理に関する規定
- センター雇用職員就業規則

組織図

運営委員会の様子



運営委員会（11名）	
会長	市町村長（任期1年）
委員	7市町村長、海部医師会長、津島市医師会長、津島保健所長、推進協議会長
事務局	センター職員
開催月	年2回（2月/5月）
内容	意思決定機関（方針、年間事業計画、事業予算・決算など）

海部医療圏在宅医療・介護連携推進協議会（20名以内）	
会長：医師会代表者	副会長：市町村（担当部長）
構成員	
(医療) 海部・津島市医師会代表	(医療) 海部・津島市歯科医師会代表
(医療) 津島海部薬剤師会代表	(医療) 訪問看護連絡協議会代表
(医療) 病院関係者	(行政) 津島保健所
(介護) 介護事業者関係者	(行政) 地域包括支援センター
(その他) 在宅医療・介護関係者	事務局：センター職員
開催月：年4回（6/9/11/1月）	内容：実務の検討、助言、指導

海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター（5名）
センター長：センター職員代表、センター職員：4名
業務の遂行：在宅医療・介護連携推進事業(8事業)業務 在宅医療サポートセンター継続事業など

7市町村介護保険担当課長会議
構成員：7市町村担当課長

推進協議会の様子



4つの場面への取り組み

①退院支援②日常の療養支援③急変時の対応④看取り

海部医療圏の在宅医療・介護連携推進事業の項目ごとの整理

(ア)～(ク)

(ア)地域の医療・介護の資源の把握

- 医療機関、介護保険事業所に関する情報の整理・調査
- 電子@連絡帳のポータルサイトに資源を掲載
- 電子@連絡帳に詳細な情報が掲載可能

- ホーム
- 患者
- プロジェクト
- メッセージ
- 要援護者
- 地域資源
- 消防連携
- 駐車場
- ...

すべての施設 2件 絞り込み

海部医療圏

海部医療圏在宅... マップ
津島市 神守町 字五反田2番地 津島市役所 神守支所内
0567-28-5989 市町村 空き:有

海部医療圏在宅... マップ
津島市 神守町字五反田 2 津島市役所神守支所
0567-58-5989 その他 要問合せ



海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター

津島市 神守町 字五反田2番地 津島市役所 神守支所内
0567-28-5989 FAX: 0567-28-4559 市町村 空き状況:有
<http://www.ama.aichi.med.or.jp/support/>

地域資源マップに戻る

管理者: 担当者: 近藤剛弘

空き状況/災害時の状況

空き状況	有	在宅医療・介護連携推進事業をおこなっています。
災害時の状況	通常	

営業時間

	月	火	水	木	金	土	日	祝日
①	08:30:00~ 17:15:00	08:30:00~ 17:15:00	08:30:00~ 17:15:00	08:30:00~ 17:15:00	08:30:00~ 17:15:00	-	-	-
②	-	-	-	-	-	-	-	-
③	-	-	-	-	-	-	-	-

※ 平日8:30から17:15

(イ)在宅医療・介護連携の課題の抽出と 対応策の検討

➤海部医療圏訪問看護ステーション連絡協議会

(2016年～)

➤各ワーキンググループの立ち上げ (2018年～)

➤海部医療圏居宅介護支援事業者連絡会 (2018年～)

➤海部医療圏栄養士連絡協議会 (2019年～)

(ウ)切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

➤長期休暇の在宅看取りの当番体制

(海部医師会：2020年～・津島市医師会：2016年～)

➤かかりつけ医（訪問診療医）の調整手順（2016年～）

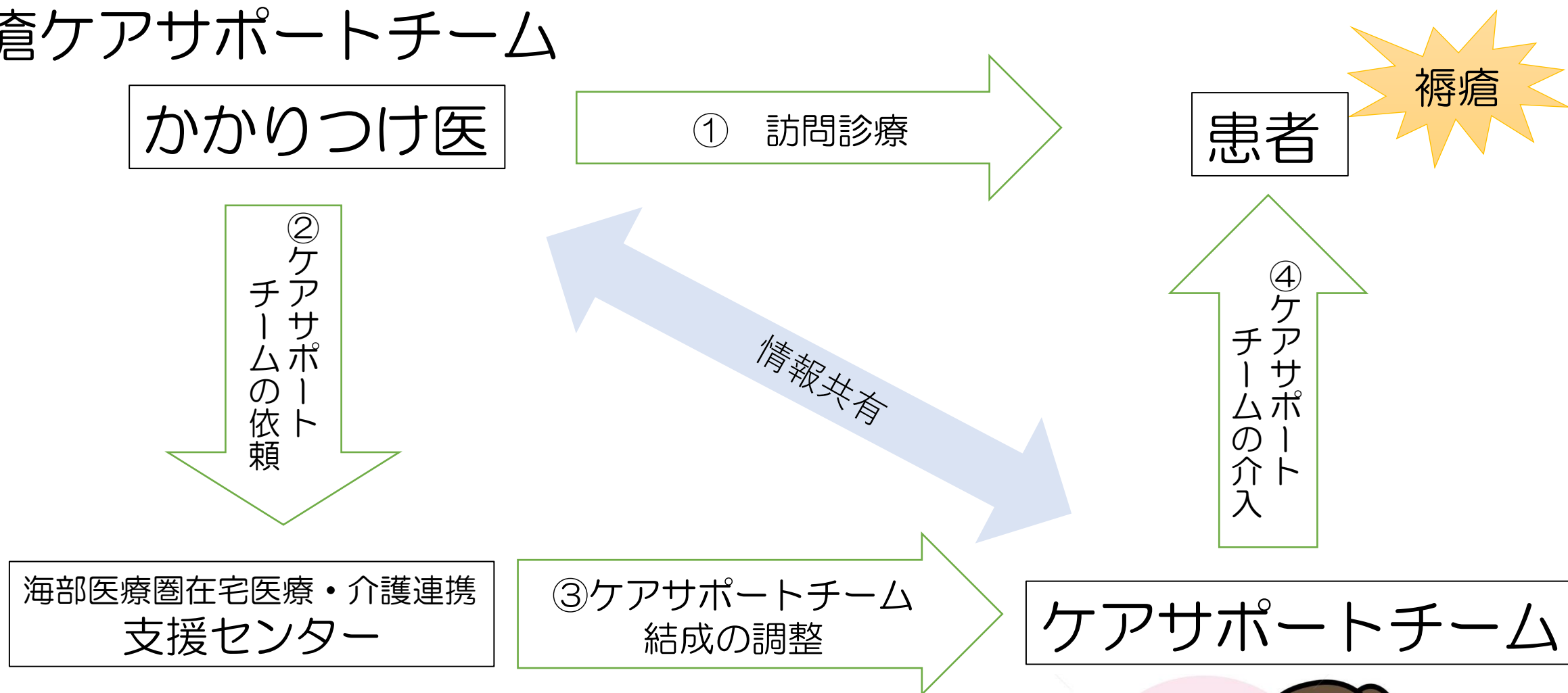
➤後方支援病床（在宅用ベッド）（2017年～）

(あま市民病院、尾張温泉かにえ病院、津島市民病院)

(ウ)切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

- 訪問看護の調整手順（2016年～）
- 褥瘡ケアサポートチーム（2018年～）
- 栄養ケアサポートチーム（2019年～）
- 訪問歯科診療申込手順（2019年～）

褥瘡ケアサポートチーム



- (1) 協力メンバーの依頼
医師・歯科医師・薬剤師・看護師・PT・ST・栄養士など
- (2) 運用手順・クリニカルパスの作成
- (3) 説明用紙・依頼書・情報共有シートの作成
- (4) 診療報酬などの検討
- (5) ドレッシング材・軟膏等の提供方法
- (6) システムの評価

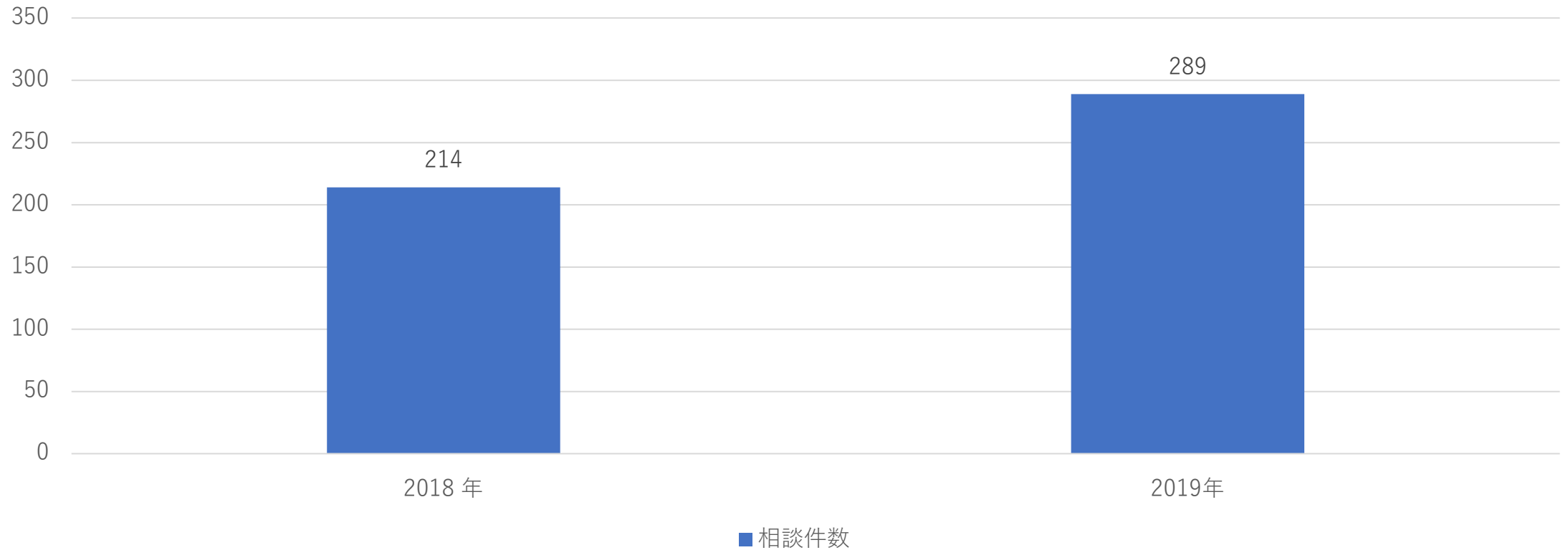


(エ)医療・介護関係者の情報共有の支援

- 退院時カンファレンスマニュアル（2018年～）
- 海部医療圏入院時情報連携シート（2019年～）
- 電子@連絡帳の活用

(才)在宅医療・介護連携に関する 相談支援

相談件数



(カ)医療・介護関係者の研修

- 海部医療圏ストーリーマケア研修
- 地域包括緩和ケア推進勉強会（みんなde緩和）
- あいちACPプロジェクト
- ACP研修会
- 出張教室

ストーマケア研修



みんなde緩和



あいちACPプロジェクト



ACP研修会



地域コミット型研修会



(キ)地域住民への普及啓発

- 地域住民普及啓発講演会
- ホームページ
- チラシ
- グッズ
- 広報

パネルディスカッション
テーマ「わがまちの
地域包括ケアシステム」

(主催) 海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター
津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛鳥村
海部医療圏地域包括ケアサミット
(共催) 海部医師会、津島市医師会、海部歯科医師会、津島市歯科医師会、津島海部薬剤師会、津島保健所

講師 名古屋大学医学部附属病院教授 水野正明 先生
講演 演題「地域包括ケアの深化、
地域共生社会の実現に向けて」



海部医療圏
地域包括ケアサミット
平成31年2月16日(土)

住み慣れた 自宅で暮らしたい!

在宅療養を
応援します!!

在宅医療 とは?

自宅で生活しながら
医師や看護師の訪問により
医療を受けることです



どんな人が利用できるの?

- ◇ 病院や診療所への通院が困難な方
- ◇ 病状が安定し、療養が必要な方
- ◇ 自宅で療養したいと
考えている方など



どんな病気に対応できるの?

- ・脳梗塞
- ・神経難病
- ・骨折手術後
- ・リハビリ
- ・認知症
- ・慢性心不全
- ・末期がん
- ・胃ろう管理
- ・点滴治療中
- ・糖尿病
- ・老衰
- ・痔など

誰が支えてくれるの?

専門スタッフでチームを作り
患者さん・ご家族を支援します



費用は?

- ◇ 健康保険がつかえます
- ◇ 介護保険のサービスもあわせて利用できます
- ◇ 病気や年齢などによって、費用が変わります

誰に相談すればいいの?

- ◇ かかりつけ医
- ◇ ケアマネジャー
- ◇ 病院や施設の相談係
- ◇ 市町村役場
- ◇ 地域包括支援センター
にご相談ください



海部医療圏 在宅医療... (通称 あまさぼ) 電話 0567-58-5989



在宅看取りの手引き
～旅立ち～



いつまでも住み慣れた地域で
安心して暮らしていくために

あまさぼ

海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター
津島市・豊西市・弥富市・あま市・大治町・蟹江町・飛島村

(ク)在宅医療・介護連携に関する 関係市区町村の連携

- 海部医療圏在宅医療・介護連携支援センターが中心となり、医師会、歯科医師会、薬剤師会、海部医療圏の市町村、保健所と協働する。

4つの場面への取り組み

①退院支援②日常の療養支援③急変時の対応④看取り

①退院支援

- 入院医療機関と在宅医療に係る機関との協働による退院支援の実施

訪問診療（内科・歯科）調整

訪問看護・ケアマネジャー調整

退院時カンファレンスマニュアル

入院時情報連携シート

② 日常の療養支援

- 多職種協働による患者や家族の生活を支える観点からの医療の提供、緩和ケアの提供、家族への支援

ICTによる情報共有

褥瘡ケアサポートチーム

栄養ケアサポートチーム

海部医療圏地域包括緩和ケアWG（みんなde緩和）

③急変時の対応

- 在宅療養者の病状の急変時における緊急往診体制及び入退院病床の確保

在宅用ベッド

在宅療養後方支援病院

地域包括ケア病床

緩和ケア病棟

④看取り

- 住み慣れた自宅や介護施設等、患者が望む場所での看取りの実施

長期休暇時の在宅看取りの当番体制

あいちACPプロジェクト

エリアリーダーのフォロー

入院時情報連携シートにACPに関する項目の追加

事業マネジメント、PDCAへの
取り組み

ストラクチャー指標

- 在宅医療提供医療機関数
- 在宅療養支援診療所数
- 在宅療養支援病院数
- 在宅医療に参加している医師数（実人数）
- 強化型在宅療養支援診療所グループ数

プロセス指標

- 緊急往診数
- 在宅がん緩和ケア提供数
- 退院時カンファレンス開催数
- サービス担当者会議への医師への参加数
- 死亡直前まで在宅医療を提供後 1 週間以内の病院死亡数
- 在宅医療・介護連携ICTの投稿記事数

アウトカム指標

- 在宅死亡者数
- 在宅看取り数
- 独居在宅看取り数
- 在宅看取り率
- 地域看取り率

海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター 一関連会議、WG

	市町村	医師会	歯科医師会	薬剤師会	病院	看護師	理学療法士会	栄養士会	ケアマネジャー	地域包括支援センター	保健所
運営委員会	7名	2名									1名
推進協議会	1名	4名	2名	1名	3名	1名	1名	1名	1名	1名	1名
医師会合同会議		8名									

海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター 一関連会議、WG

	市町村	医師会	歯科医師会	薬剤師会	病院	看護師	理学療法士会	栄養士会	ケアマネジャー	地域包括支援センター	保健所
担当課長会議	7名										
地域の医療介護連携	7名									7名	
医療・介護関係者の研修		2名	2名	1名	1名	1名	1名	1名	1名		1名

海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター 一関連会議、WG

	市町村	医師会	歯科医師会	薬剤師会	病院	看護師	理学療法士会	栄養士会	ケアマネジャー	地域包括支援センター	保健所
在宅医療提供体制 (海部)		3名	1名	1名	1名	1名		1名	1名		
在宅医療提供体制 (津島)		7名	1名	2名	2名	1名	1名	1名	1名		
居宅連絡会									7名	2名	

海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター 一関連会議、WG

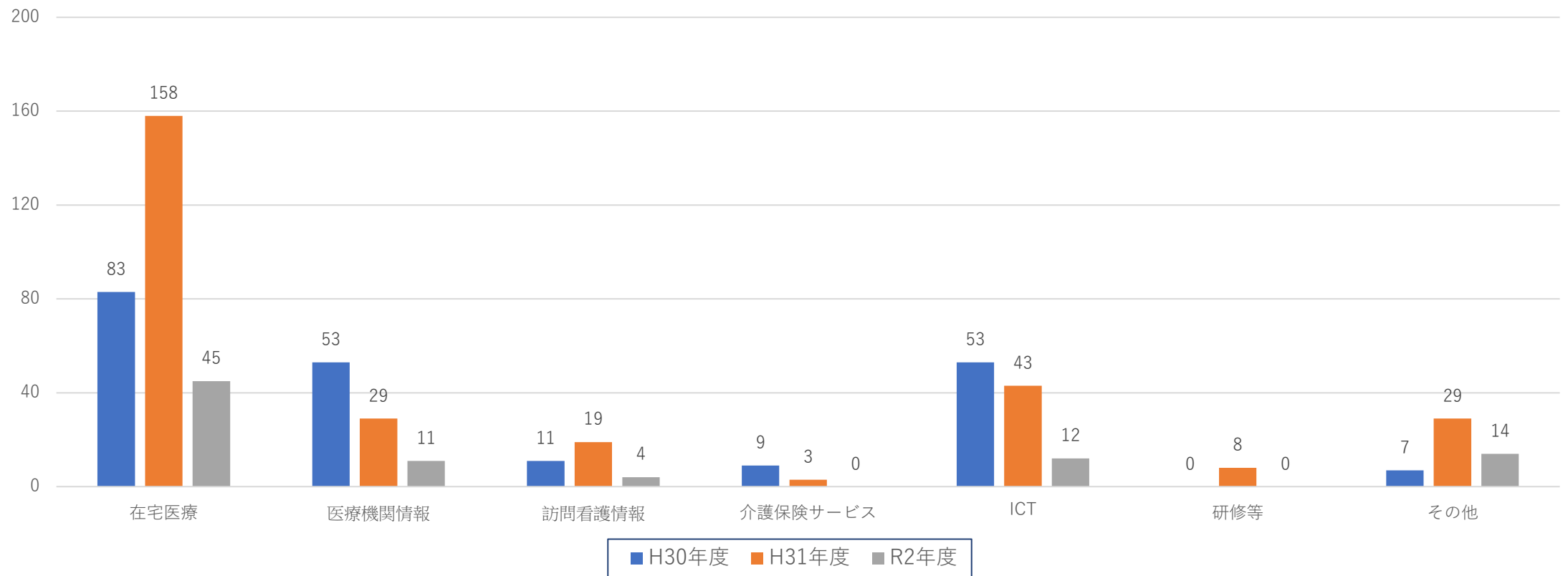
	市町村	医師会	歯科医師会	薬剤師会	病院	看護師	理学療法士会	栄養士会	ケアマネジャー	地域包括支援センター	保健所
地域住民への普及啓発	2名	2名	2名	1名		1名		1名	1名	1名	
訪問看護連絡会						22名					
栄養士連絡会								20名			
サポーターの会 (住民)											

課題把握

- 在宅医療相談窓口
- 医師会事業調査
- 在宅看取りが実現しなかった事例調査

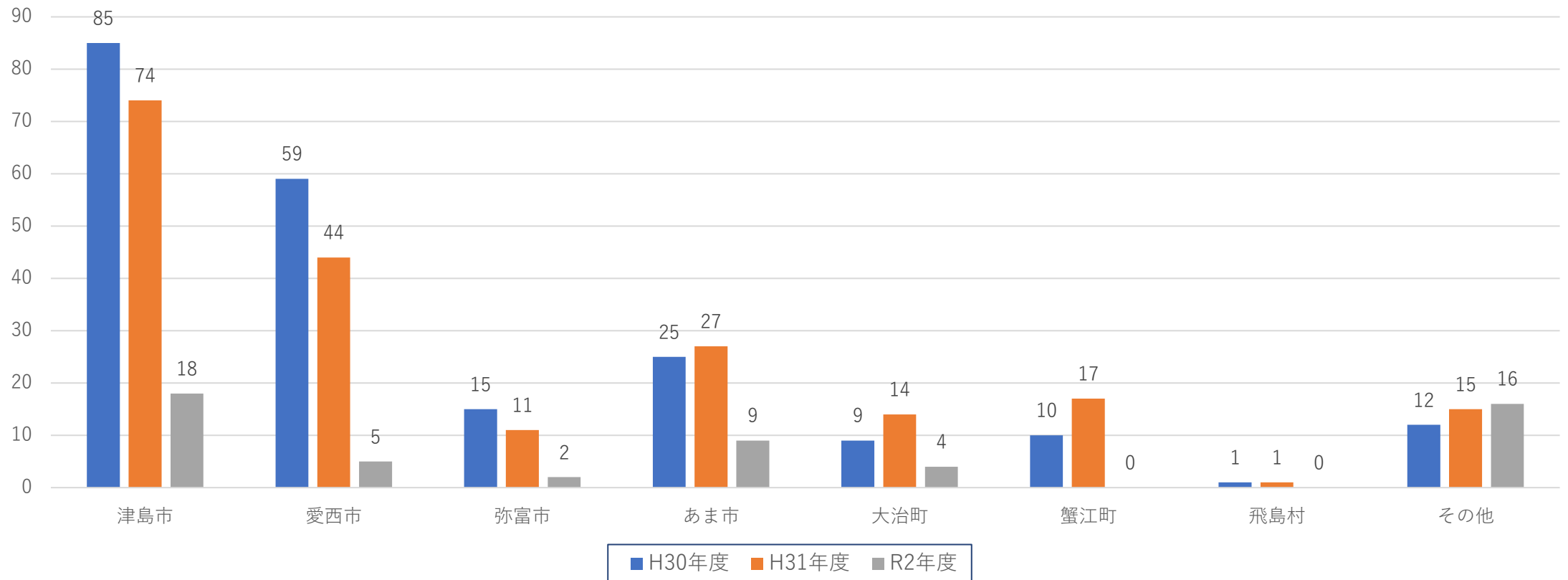
相談種別

相談種別 件数

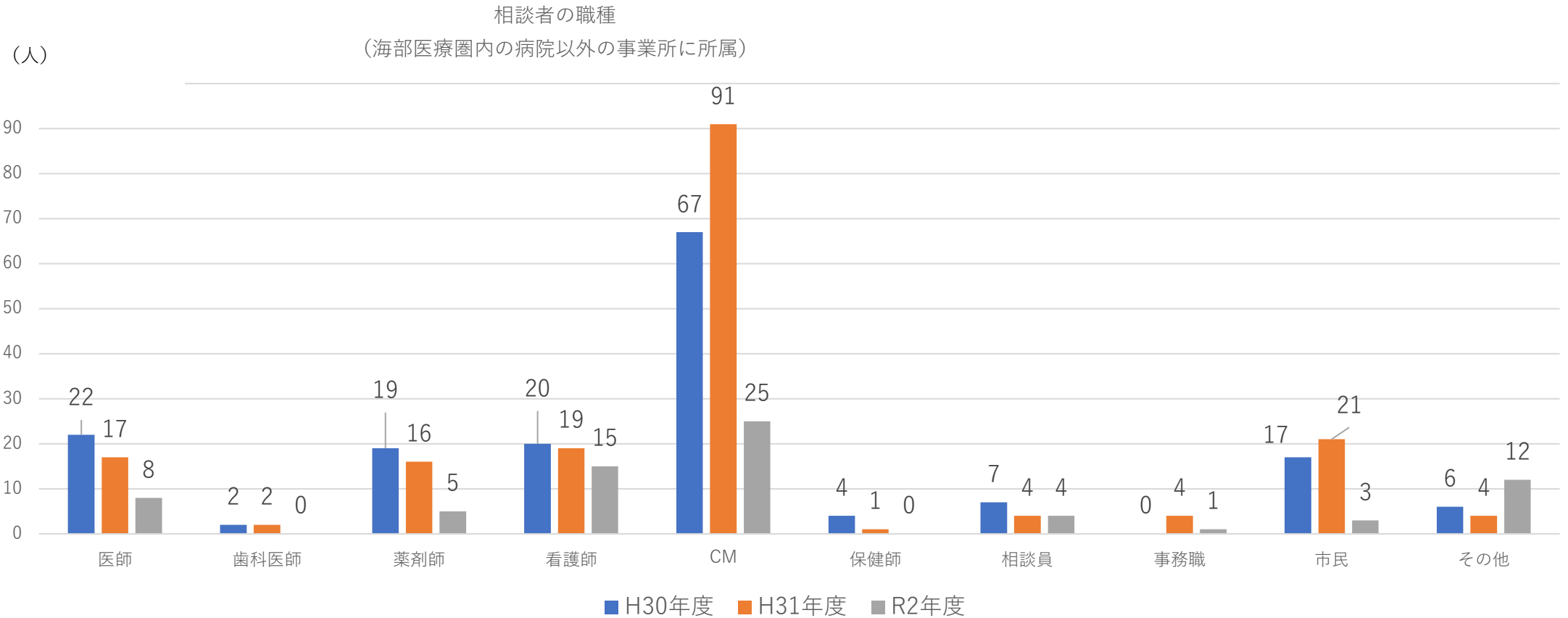


対象者の居住地別

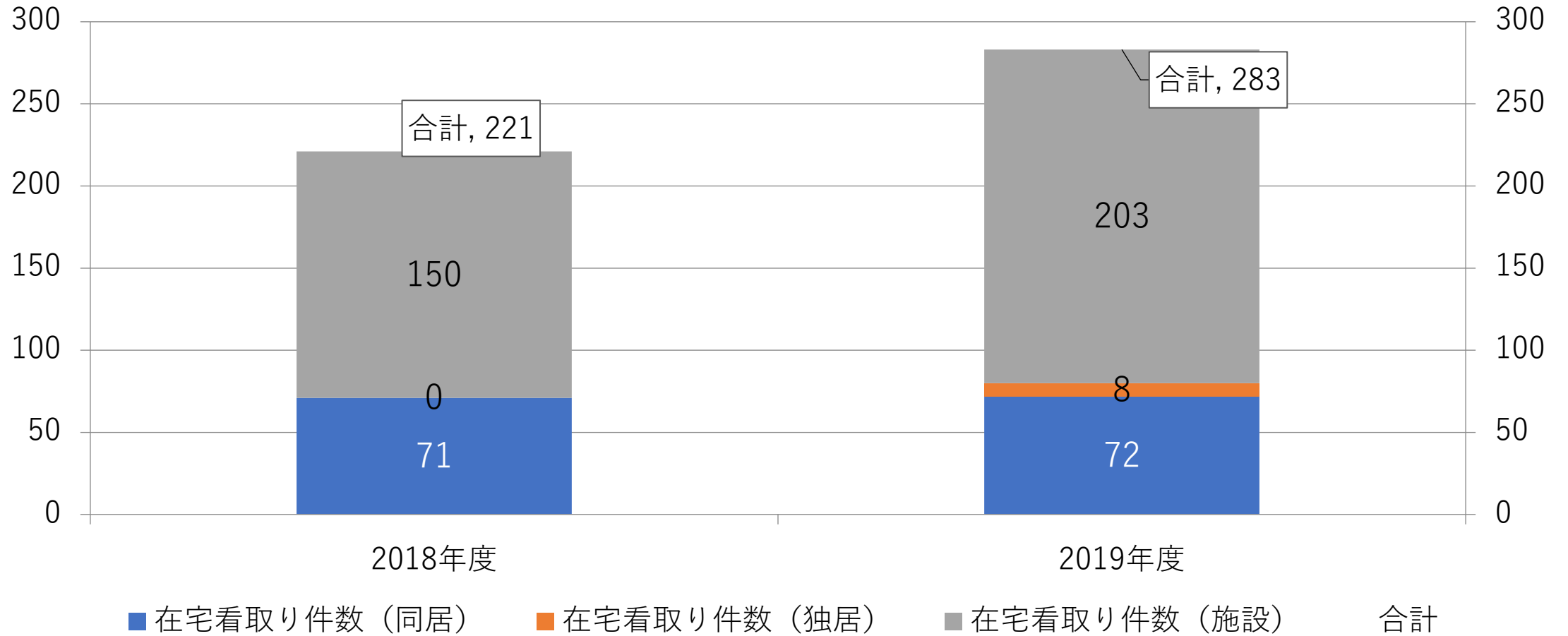
対象者の居住地 件数



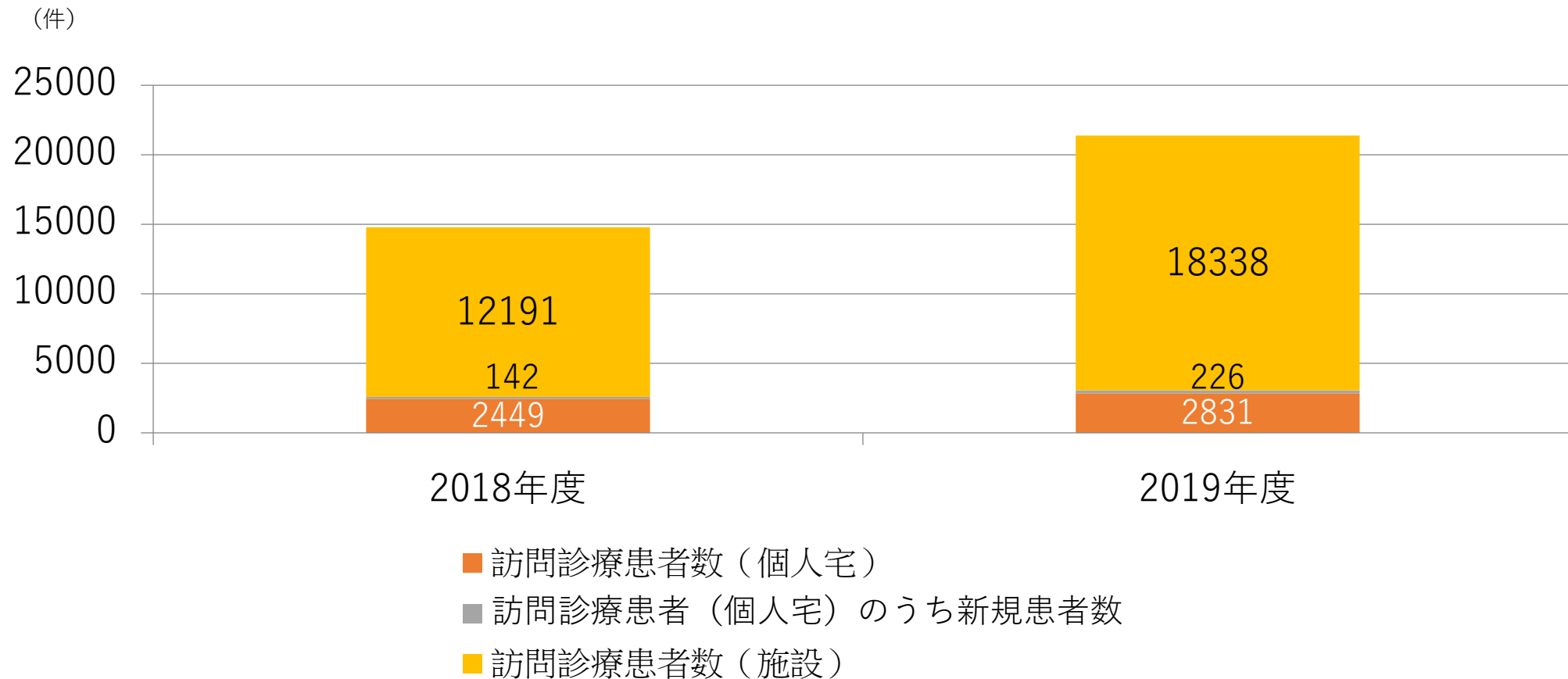
相談者の職種



在宅看取り数

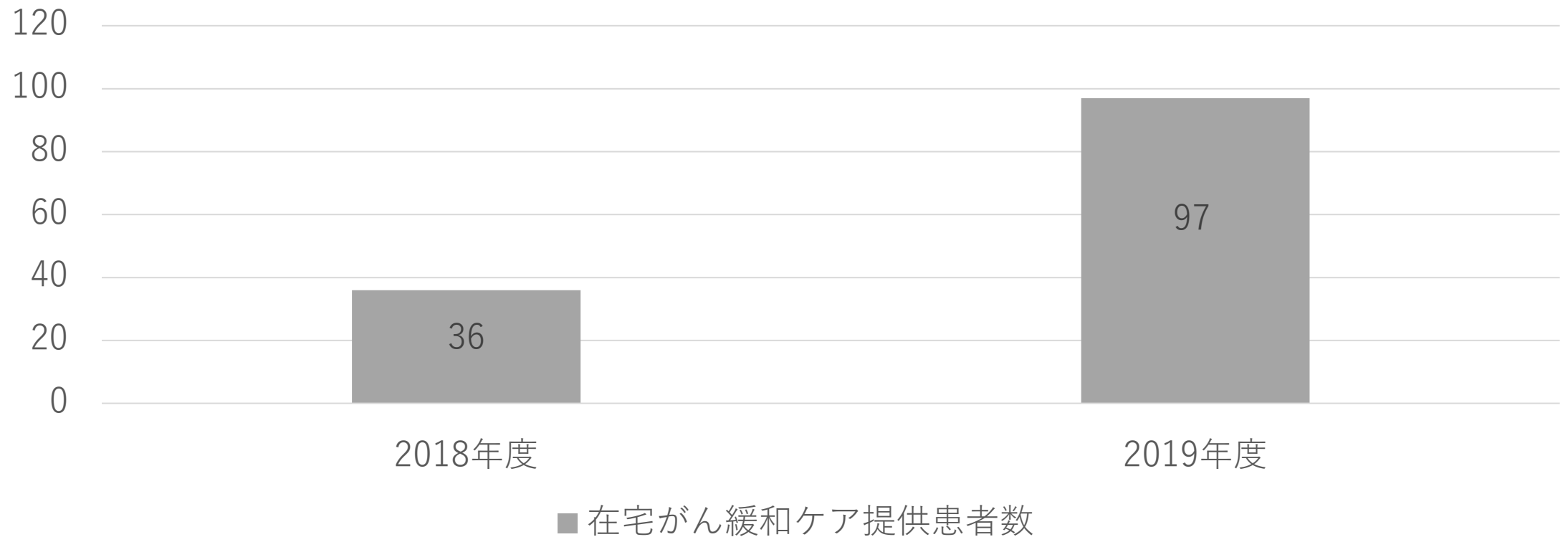


訪問診療患者数（延べ人数）



在宅がん緩和ケア提供者数

在宅がん緩和ケア提供患者数

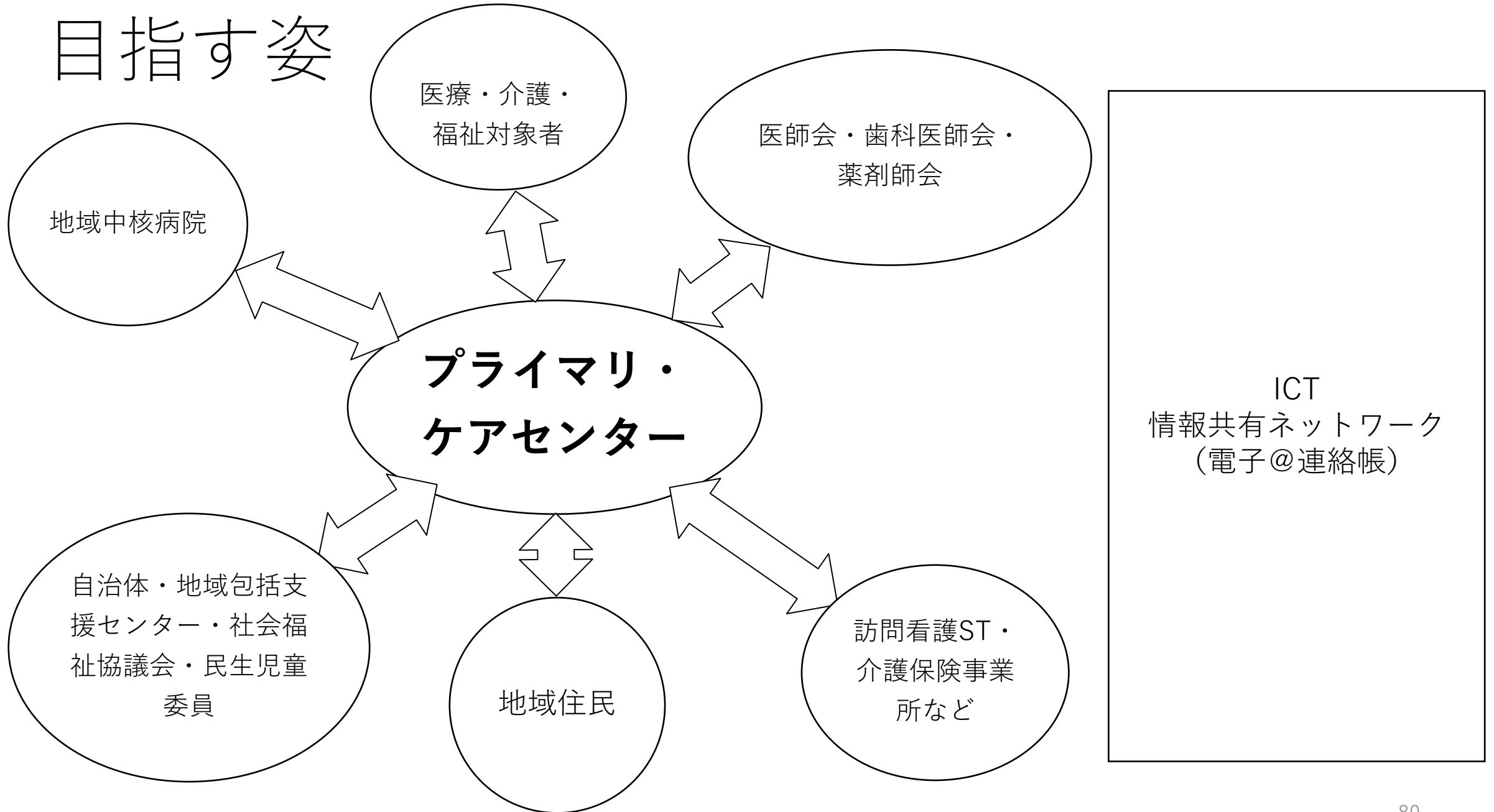


在宅看取りが実現しなかった事例調査

- 在宅看取りが実現しなかった病名は、悪性新生物が最も多く、次いで肺炎、心不全、認知症、高血圧・腎不全・老衰
- 主介護者については、配偶者が多く、次いで子供がとなっている
- 看取りが実現しなかった理由として（多い順）
 - 【①介護者に関すること（負担・不安・体調不良）】
 - 【②病状に関すること（悪化・疼痛コントロール）】
 - 【③本人の希望（介護者への不満、不安・痛みに対する不安）】

まとめ、今後

目指す姿



新型コロナウイルス感染症に関して



共催 愛知県看護協会 海部地区支部
愛知県医療ソーシャルワーカー協会 尾張西部海部ブロック
海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター (あまさぼ)

参加無料

地域包括ケア多職種合同イベント ~Zoomアプリ体験とコロナ禍の想い

日時 2020年 8月22日(土) 19:00~20:00
~いずれか1回
第1部 13:00~13:30
第2部 13:45~14:15
第3部 14:30~15:00

会場 オンライン参加
会場参加 (海部地区急病診療所にて人数制限)

対象 海部医療圏の医療・介護・福祉・行政関係者
裏面に必要事項を記入のうえ、

申込 8/16(日)までに事前申込みしてください

目的 オンラインによる会議や研修が普及しています。まずは体験し、機関での導入や、スタッフへの勧奨、オンライン会議・研修参加のきっかけとしましょう。

内容 ZOOMによるオンライン会議室の体験。
設定や通信環境に苦慮する方は、事前サポートいたします。
「コロナ禍」をテーマ設定しますので、皆さんの職場の変化やお困りのことなどを意見交換しましょう。

お問い合わせ:
あまさぼ 津島市神守町字五反田2番地 神守支所内
TEL 0567-58-5989 Eメール amc.sp@clovernet.ne.jp

御清聴ありがとうございました。

【参考URL】

- 海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター（あまさほ）

<http://www.ama.aichi.med.or.jp/support/>

- 愛知県医師会 在宅医療サポートセンター事業

https://www.aichi.med.or.jp/support_center/

- 電子@連絡帳（つながろまい津島）

<https://ptl.ijj-renrakucho.jp/tsushima/>

